

NSC Database Library

NSCデータベース製品 (NSCStandard版)のご案内

お客様が保有する情報システム環境との親和性を確保するため、公益財団法人国土地理協会が提供する全国町字ファイルの11桁住所コード(町丁単位)に準拠した、NSCStandard版データベースのラインナップを紹介します。

推計大学・短大進学者数

大学・短大進学者数とは

令和元年度学校基本調査(速報値)によれば、高等学校卒業生約105万人のうち、大学・短大等への進学率は約54.7%(全国平均)。2人に1人以上の割合で進学していることとなります。しかしながら、地域差もかなりあります。例えば、都道府県レベルで比較した場合では、最も進学率の高い都道府県と最も低い都道府県での差は、26ポイント弱となっています。

当然のことながら、地域を細分化していった場合、この進学率・進学者数の差はさらに拡大していくこととなります。

従って、これら高等教育機関への進学者を対象とした商品・サービスの需要を把握するには、細分化された地域別の状況を知ることが不可欠といえます。

当社では、こういったニーズに対応するため、平成29年度学校基本調査結果(確定値)をベースに、当該年齢の推計人口、国勢調査における居住地と通学地の関係等のデータを用いて、町丁別の大学・短大進学者数を推計しました。

教育関連の各種施設・店舗の設置、教育ローン等の需要予測等、関連するマーケティング指標としてご利用いただけます。

大学・短大進学者数区分

大学・短大進学者数

大学・短大進学者数

※当データベースの提供年次は、2019年です。



推計大学・短大進学者数(概要・価格)

概要

このデータは、国勢調査の通勤・通学地別集計結果と各都道府県が公表する学校基本調査の市区町村別大学・短大進学率を用いて居住地ベースの大学・短大進学率を求め、町丁別の該当年齢人口に乗じることで大学・短大進学者数を推計したものです。

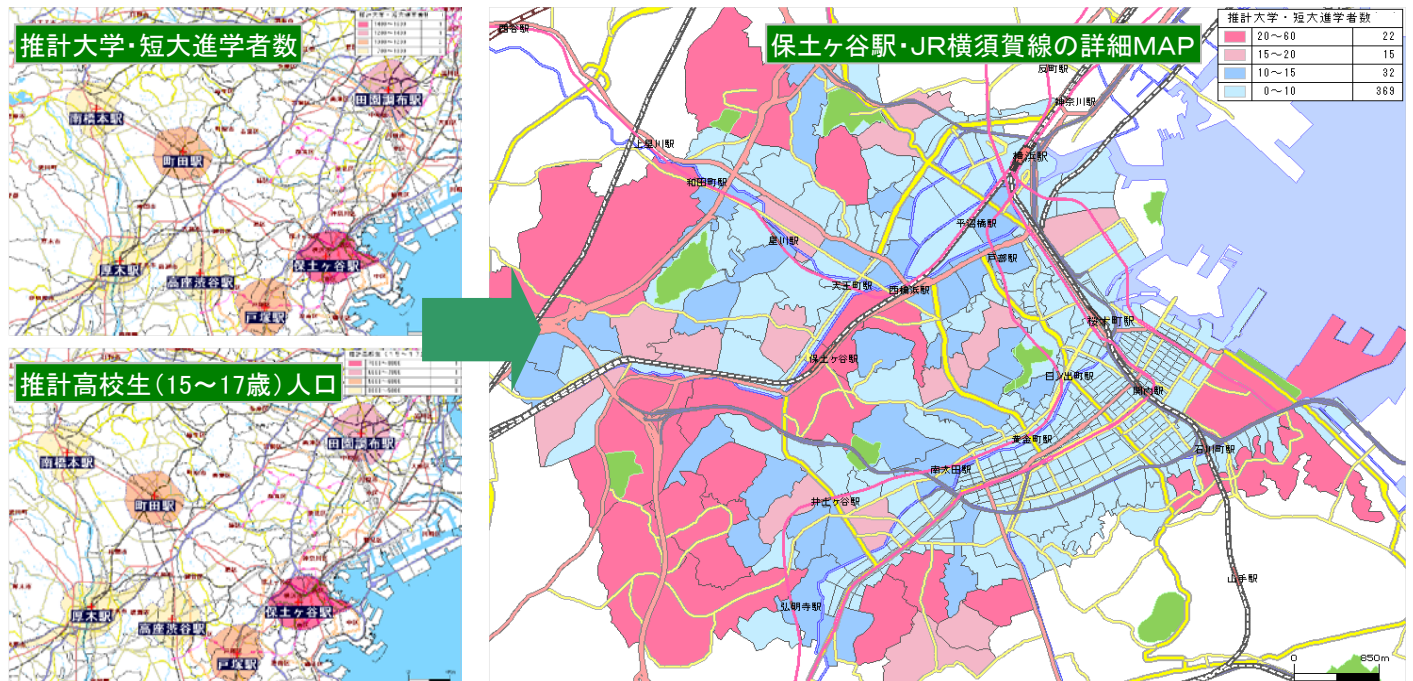
★活用事例

○大学・短大進学者数の指標を使って市場規模を確認
⇒教育関連の各種施設・店舗の設置、教育ローン等の需要予測等、関連するマーケティング指標として利用できます。

○特定エリア内における町丁単位での分布状況把握
⇒特定のエリア内で重点的に折込チラシ等を配布する場合の検討材料に利用できます。

サンプルマップ

当該地域における進学者の分布状況を把握するためのマップ。
※これにライフステージ別人口の「高校生」の指標を組み合わせると、今後の見込数を把握することが可能になります。



集約名称	推計大学・短大進学者数	推計高校生(15~17歳)人口
南橋本駅・JR相模線(10分圏)	914	4603
町田駅・JR横浜線(10分圏)	1168	5722
高座渋谷駅・小田急電鉄江ノ島線(10分圏)	721	3525
戸塚駅・JR横須賀線(10分圏)	1024	5415
田園調布駅・東急東横線(10分圏)	1315	6159
保土ヶ谷駅・JR横須賀線(10分圏)	1541	7472
厚木駅・小田急電鉄小田原線(10分圏)	821	4122

※「推計高校生(15~17歳)人口」指標は、ライフステージ別人口データとして別途提供。

価格

価格は、地域範囲、ライセンス数等により変動します。詳細についてはお問い合わせください。

全国 1,000,000円、1都3県 184,000円、東京都 65,000円 (例: 1ライセンスの場合)

※上記価格は消費税を含みません。また、提供形態により別途編集費用が必要となる場合があります。

お問い合わせ先

東京・大阪・北九州の各拠点、またはhomepage@nihon-toukei.co.jp

※ご購入後のデータ活用方法についても、お気軽にお問い合わせください。